

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

13388

スカイタウンつつじが丘テニスコート周辺整備事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	2	スポーツを通じた地域振興

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		文化スポーツ費	
	目		スポーツ振興費	
	大事業		スポーツ振興事業	
中事業		スカイタウンつつじが丘テニスコート周辺整備事業		

事業種別		継続	関連個別計画	
事業年度	H30	～	R4	担当課・担当課長・Tel
事業実施の根拠法令			関連課	スポーツ振興課 山本 敬 435-1364

1 事業内容

	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)	全体事業概要				
事業目的	つつじが丘テニスコート場周辺の近隣商業用地に、多世代が交流できる公園を整備し、利用者サービスの向上、スポーツの振興、地域福祉の増進を図ることを目的とする。	つつじが丘テニスコート場を中心とする総合公園を整備する。				
事業内容		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				つつじが丘テニスコート場周辺に総合公園を整備するための用地取得を行う。緊急避難地の調査設計を行う。	つつじが丘テニスコート場周辺に総合公園を整備するための用地取得を行う。駐車場ゾーンの整備工事を行う。	総合公園に必要な施設設備の整備を行う。

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	0	0	0	0	1,327,141	1,330,938	0	0	2,003	0	
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	0	0	0	0	14,176	14,176	17,317	0	17,317	
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	14,176	14,176	17,317	0	17,317	
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	1,327,100	1,330,900	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源(税等)	0	0	0	0	41	38	0	0	2,003	0	
所要人数(人)	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	1.76	1.76	2.15	0.00	2.15	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	土地購入費 1,327,141千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
住民・事業者との意見交換		回	目標値		5	15	15	15
			実績値		4	12		
			達成度(%)	%	80.0%	80.0%	%	%
設計・工事・運営事業者との定例会回数		回	目標値		1	1	12	12
			実績値		0	1		
			達成度(%)	%	0%	100%	%	%

4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない
				減少している
				見直しが必要
				市が行う必要性は薄れている
				緊急性は薄い
				できない
				達成していない (70%未満)
				貢献度は低い
				できる
				見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	多世代がスポーツを通じて交流できる広場を整備する。周辺にあるソフトボール場を有した中央公園をリニューアルし、つつじが丘テニスコート場を含めた一体の総合公園として整備することで、市民スポーツの振興、スポーツの余暇活動の場として提供する。
見直し・改善内容	整備内容やコストについて、検討を重ねていく必要がある。